

セミナー通信

教育実習総合センター



4月号

平成二十八年度

スタートに当たって

教育実習総合センター長



米田 豊

新たな3名の先生方を迎え、新年度がスタートした。年度初めとはいえ、教員採用試験まで四ヶ月である。四月は諸行事で時は流れる。じっくり腰をすえて、勉強していただきたい。

学習指導要領の改訂の動きは、論点整理から年末の三答申をへて急速に進んでいる。そのキーワードの一つは、「アクティブ・ラーニング」である。これを踏まえてどのように授業を構想したらよいだろうか。また「チーム学校」の一員として新任教員はどのような役割を担うか。新しい教育情報を分析し、教育現場の経験豊富なセンターの先生方とともに、教員採用試験に備えていただきたい。

アクティブ・ラーニングの視点からの

不断の授業改善
・習得・活用・探究という学習プロセスの中で、問題発見・解決を念頭に置いた深い学びの過程が実現できているか
・他者との協働や外界との相互作用を通じて、自らの考えを深め、対話的な学びの過程が実現できているか

・子供たちが見通しを持って粘り強く取り組み、自らの学習活動を振り返って次につなげる、主体的な学びの過程が実現できているか
(文科省教育課程企画特別部会論点整理補足資料より一部抜粋)

●新コーディネーター紹介



深田英世

この度三十八年間の教師生活を終え、四月から教育実習総合センターでお世話になることになりました。これまで子どもたちとかわかった経験や教育行政での経験をもとに、教職を目指す皆さんの願いが叶うようお手伝いできたらと思います。未来の社会を担う子どもたちの育成に共に頑張りましょう。



門脇千里

県立西脇高等学校を定年退職し、今春より教育実習総合センターにお世話になりました。笑顔いっぱいの子どもたちを育む、情熱あふれる教員を目指す大学院生の皆さんの夢を叶えるために、精一杯サポートさせていただきます。どうぞよろしくお願ひします。



森川雅博

私は西宮市の特別支援学校を退職し、この春より当センターに勤めることになりました。近年、目まぐるしい社会の変化とともに、教育現場にはより多くの期待と課題が寄せられるようになりました。小学校教員、教育委員会指導主事、管理職としての経験で、少しでも皆さんの支援ができるよう頑張りま

三月末日でご退任された船越哲也先生、大林英夫先生、大久保信三先生、温かいご指導ありがとうございました。



●教育実践セミナーの紹介

実践サポート

教育の今日的課題等に対応するため、豊富な教育実践を有するセンタースタッフや現職のスーパーティチャー等の講義・演習や近隣の学校訪問等を通して、大学院における学びの根幹である「理論と実践の融合・往還」を支援します。

- 教育講演会 □学校訪問
- 特別支援教育の実際 等々

教採サポート

教育課題の考察や論文の指導を通して論理的思考力を深め、教師として必要な資質能力を高めます。また、模擬授業演習や面接指導・演習を通じて、様々な場面に対応できる教採対策を支援します。

- 論文文・面接指導
- 先輩からのメッセージ
- 模擬授業演習 等々



実習サポート

連携協力校での実習を円滑かつ効果的に進めるため、迷い悩んでいることについて教育相談を行い、助言します。

その他

●セミナー通信

学校教育現場に関する情報、教員採用試験に関する情報、セミナーに関する情報などタイムリーで重要な情報を提供するため、月一回程度発行します。



●セミナーアンケート・院生代表者会議

セミナー受講生の意見や要望を取り入れ、よりよいセミナーにするために実施します。どうぞ、教育実践セミナーを積極的に活用してください。

◆教育講演会のご案内

教育実践セミナー

「教育講演会」

「教える」から「育てる」に

講師 神河町立神河中学校主幹教諭

高橋浩之 先生

日時：四月二十日 (水)
午後二時五十分～

場所：共通講義棟 二一―一―号



講師紹介

陸上競技部顧問として種目を問わず多数の全国大会優勝者・入賞者を育て、都道府県対抗女子駅伝兵庫県チーム監督も務めた。生徒指導面においても「育てる」ことの大切さを説く。

【参加対象】

- ・教職大学院各コース及び修士課程大学院生
- ・学校教育学部学部生
- ・皆さん、多数ご参加ください。

★教採情報

中教審から三答申が出されました

答申は次の三本です。
・これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について
・チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について
・新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方について
教員採用試験に臨む皆さんは、これらの答申から今後の教育現場に求められるキーワードを押さえておく必要があります。

押さえておくべきキーワード

「教員は学校で育つ」「学び続ける教員」「チームとしての学校」「学校と地域の連携・協働」「地域学校協働本部」「地域連絡担当教職員」(仮称)「地域コーディネーター」など

コーディネーター連携協力校担当地区

担当地区 (稲美町) (播磨町) (小野市)

担当地区 (加古川市) (高砂市)

担当地区 (三木市)

担当地区 (加東市) (加西市)



担当地区 (明石市) (西脇市) (多可町)

担当地区 (丹波市) (篠山市) (三田市) (猪名川町)

担当地区 (尼崎市) (西宮市) (伊丹市) (芦屋市)

担当地区 (神戸市) (姫路市) (県立高校)

●意見・感想を募集

本年度も教採や実習等に役立つ教育情報を原則月一回発行します。教育実習総合センターと皆さんをつなぐ一つのツールとして役立つよう遠慮なくご意見・ご感想をお聞かせください。



平成二十九年度教員採用試験の日程がインターネット上で掲載され始めました。各県市ごとの選考試験情報も次々に発表されています。五月号で紹介していきますが、皆さんもアンテナを高く立て、必要な情報をキャッチしていきましょう。